特集 遠隔地利用者 図書貸出サービス開始! ... 2

どんなサービス? 必要なものは何? どうやって利用するの?

あなたのまちの図書館めぐり 美郷町立図書館 · · · · · 4 大田市立仁摩図書館 · · · · 5
図書館の上手な使い方。 絵図を見る/郷土人物を調べる 6
フォトコンテスト結果について 8



図書館だより





夕暮れの島根県立図書館



遠隔地利用者図書貸出 サービスを開始しました!

島根県立図書館の本や雑誌を、お近くの図書館などで受け取ることが出来る「遠隔地利用者 図書貸出サービス」が平成27年12月1日よりスタートしました。



どんなサービス?

島根県立図書館が所蔵している資料を、松江市を 除く市町村立図書館や公民館図書室等に配送し、利

用者に貸出をするサービスです。インターネットを使っておうちから気 軽に申し込みができます。一度に5冊、貸出中のもの とあわせて10冊まで借りることができ、最短2日で

お届けします。



必要なものは何?

「遠隔地図書貸出サービス」の利用にあたっては、島根県立 書館の「図書貸出カード」と、県立図書館のホームページに ログインするための**パスワード**が必要です。

図書貸出カードの作成やパスワードの発行には、県立図書館に直接来館して申 し込む方法と、郵送によって申し込みをする方法の2通りがあります。詳しくは 島根県立図書館のホームページをご参照ください。

【図書貸出カードの作成】 http://www.library.pref.shimane.lg.jp/?page_id=862 【パスワードの発行】http://www.library.pref.shimane.lg.jp/?page_id=665

どうやって利用するの?



①島根県立図書館のホームページで、 「My ライブラリ」にログインします。





②ログインした状態で、図書館から借りたい 資料を検索します。



- ③借りたい資料のページを開き、「予約かごへ」 をクリックします。



- ・④予約かご画面が表示されたら、「遠隔地受 取館」のプルダウンから、資料を受け取る 図書館を選択します。
- ⑤「予約連絡方法」を必ず「メール」に設定 し、借りたい資料横のチェックボックスに チェックが入っているのを確認してから、 「通常予約」をクリックします。
- ⑥予約内容を確認する画面が表示されますので、 間違いがないことを確認してから、「予約」ボ タンをクリック。以上で申込みは完了です。
- ⑦予約申込があった資料は、祝日を除く火曜日と木曜日に、お近くの図書館に発送します。翌日、または翌々日に資料が届きますので、「遠隔地受取館」に指定した図書館の休館日や開館時間を確認の上、来館してください。なお、資料を受取ることが出来るのは、発送日から2週間以内です。

詳しい利用方法等については、島根県立図書館 のホームページ・利用案内をご覧ください。

【利用案内】

http://www.library.pref.shimane.lg.jp /?page_id=863

あなたのまちの図書館めぐり

県内には公共図書館や学校図書館など様々な図書館があります。皆さんの身近にある図書館は、県内外の図書館や関連する専門機関と連携し、より多様な資料やサービスの提供に努めています。あなたのまちの図書館と、そこからつながっている図書館をご紹介します。



美郷町の北、国道375号線沿いに、邑智小学校・ 美郷町役場と並んで、落ち着いた茶色の真新しい建 物が建っています。これが、昨年8月1日にオープ ンした美郷町多機能コミュニティセンター「みさと 館」です。美郷町立図書館「みさと本の森」は、そ の2階にあります。

館内に入ると、柔らかい日差しに照らされた明るい空間が広がります。二重構造になった窓は、防音と共に紫外線対策もされており、窓際の席からは美郷の町並みや山々が眺められます。

館内のあちこちには可愛らしい展示がされていま

す。季節に合わせた展示とともに、職業体験に来た邑智中学校の生徒達のおすすめ図書が展示されています。また、カウンターで貸し出されている神楽のDVDは、利用者に人気があります。



赤ちゃん向けの読み聞かせ絵本を紹介する職員。

毎月初めの月曜日に行われる「おでかけみさと館 with みさと本の森」は、図書館と子育て支援センターが共催で実施しています。赤ちゃんを連れたお母さんは、子育て支援センターで色々な話を聞いた後、図書館にやって来ます。そこで、司書から赤ちゃん向け絵本の読み聞かせや、育児に関連したものをはじめ、色々な本の紹介をしてもらいます。「自分では気づかないような本を紹介してもらえる」と、お母さん達からも好評です。その他にも、多機能施設であるという特徴を活かし、みさと館の他の施設で行われたイベントと連携して、企画・展示を行っています。

また、季節に合わせた図書館主催の行事も企画しています。12 月20日に行われた第1回クリスマス会では、読み聞かせボランティアと協力して、大型絵本の読み聞かせやクリスマスにちなんだ工作を行いました。今後もみさと館の施設を活用しながら、様々な企画に取り組んでいきたいと考えています。

町民の要望に応えて生まれた美郷町立図書館「みさと本の森」。これから蔵書を充実させつつ、読み聞かせボランティアの皆さんと協力して、新しい図書館作りを目指しています。豊かな自然に囲まれた美郷町立図書館「みさと本の森」に、ぜひおいでください。 〈文・県立図書館 山本〉







【美郷町立図書館「みさと本の森」】

開館時間:10時~18時

休 館 日 :毎週火曜日、祝日、年末年始、

月末館内整理日

貸出冊数:本・雑誌・AV資料合わせて

10点まで(ただし雑誌・AV

資料は2点まで)



開館11年目を迎えた仁摩図書館。 周囲には保育園や診療所、高等学校があり、様々な世代が利用しています。建物は木の温もりを感じる平屋建てで、生涯学習センターとしての機能を併せ持った図書館です。

館内に入るとすぐに職員の方から「こんにちは」と出迎えてもらいました。開館当初から、出入りする利用者に「こんにちは」「ありがとうございました」の声掛けをしている

仁摩図書館。挨拶をする理由は、居心地良い雰囲気づくりとマナーを守ろうと思ってもらうためとのこと。他にも静かなBGMや畳部屋、キッズスペースやベビーカーなど、利用者が心地よく過ごせるよう配慮されていました。

施設設備で印象深かったのは広い展示スペースです。書架へと向かう道すがら気軽に展示物を見ることができます。そこでは、職員による図書紹介展示や市民参加の企画展示をしていました。図書紹介展示と企画展は毎月変わり、趣向を凝らした図書紹介展示は月ごとの担当者が約2か月かけて準備しているとのこと。つい足を止めて本を選びたくなるようなコーナーです。企画展では水墨画や写真、手芸など毎月さまざまな作品を間近で見ることができます。普段は図書館で見かけない人も、企画展を見に足を運ぶようです。



特に目を引いたのは、可愛らしいイラストが描かれたPOPやお話し会のチラシです。子ども達が少しでも本や図書館に興味を持つようにと、絵の得意な職員が手書きで作っています。POPで紹介した本の多くは借りだされており、POP効果を目の当たりにしました。過去に作ったPOPは1つにまとめ、利



用者がすぐ手に取れる場所に置いてあります。また、 お話し会のチラシは毎月テーマによって書きかえてい るとのこと。ワクワク感が伝わってきました。

職員が毎月第3土曜日に開催しているお話会には、近くの保育園から子ども達が歩いて来ています。大人数でわいわい賑やかなお話会のようです。夏休みやクリスマスのスペシャルお話し会では、毎年職員手作りのプレゼントを用意して子ども達を招いています。

図書館を好きになって、本も好きになってもらいたいという職員の気持ちが表れた図書館でした。

〈文・県立図書館 石橋〉



【大田市立仁摩図書館】

開館時間:10時~18時

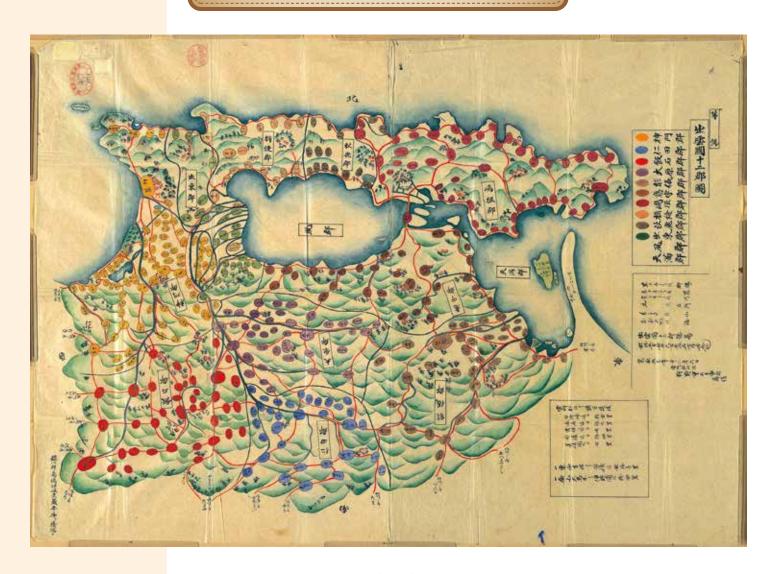
休 館 日 :毎週火曜日、祝日、年末年始、

月末館内整理日

貸出冊数:本・雑誌10冊、AV資料2点まで

絵図を見る/郷土人物を調べる

貴重な絵図を見る



※1 図書館には、資料を ①収集②整理③保存④提 供する役割があります。 一方、紙でできている 資料は、経年や利用により、必然的に劣化します。 資料の保存を図りつ 、住民の利用に供する ために、資料のデジタル 化・公開が全国の図書館 で進められています。 上の絵図は、寛永13年(1636)に描かれた「出雲国十二郡図」を、県史編さん時に書き写したものです。

図書館には、この世で1点しか残っていないとされるような貴重な資料が他にもあります。資料の実物は、資料保存(*1)の観点から、利用することはできません。しかし、約200点の絵図類をインターネット上で公開しましたので、来館しなくてもご覧いただくことができます。

島根県立図書館

しまねデジタル百科

図書館の上手な使い方。

島根にゆかりのある人物を調べる

島根にゆかりのある人物を調べることができます。『島根の百傑』(※2) に収録されている人物のほか、『島根県歴史人物事典』(※3) から約600人を選んでデータベース化しました。

氏名、よみ、別名、生没年、経歴、掲載されている資料、などを調べることができます。



※2 『明治百年島根の百 傑』島根県教育委員会編 ・刊、1968年

※3 『島根県歴史人物事 典』山陰中央新報社編・ 刊、1997年

絵図/郷土人物は「しまねデジタル百科」で



ご利用は 島根県立図書館ホームページ からどうぞ。

または

しまねデジタル百科検索





たくさんのご応募、ありがとうございました!

フォトコンテスト」結果について

フォーコンテスト

島根県立図書館では、平成27年6月1日から10月31日にかけて、「キラキラしまね 笑顔で読み聞かせフォトコンテスト」を実施しました。このコンテストは、読み聞かせをしてもらっている子どもの写真を募集し、優秀な作品でチラシやポスター等を作成して、読み聞かせの楽しさをより多くの人に知ってもらおうという試みです。幅広く読み聞かせの様子を撮影した一般部門、男性による読み聞かせの様子を撮影した読みメン部門の二部門で募集を行いました。

11月20日に行われた審査会で、応募総数144点の作品の中から、右記の通り入賞作品が決定しました。入賞した作品は、後日ホームページ等にて発表いたします。

部門	一般部門	読みメン 部 門
応募作品数	52 点	92 点
最優秀賞	1点	1点
優秀賞	1点	1点
審査員特別賞		1点
佳 作	6点	8点





INFORMATION

島根県立図書館 利用案内

●開館時間/火 ~ 金 9時~19時 (3月~10月) 9時~18時 (11月~2月)

土日·祝日 9時~17時 (通年)

●休 館 日/毎週月曜日(祝日は開館)

第1木曜日、年末年始、特別整理期間 ※詳しくは開館カレンダーをご覧ください。

〒690-0873 島根県松江市内中原町52 TEL.0852-22-5733(図書) / 5725(事務) FAX.0852-22-5728

ホームページ http://www.lib-shimane.jp/

| 人と人との縁結び 図書館だより は、本を読む愉しみを味わえるビジュアル情報誌です。

しまねの、本・人・図書館にまつわる話題をお届けします。 皆さんの「本のある暮らし」を応援します。

島根県立図書館報

図書館だより 第203号 平成28年1月20日発行 編集・発行/島根県立図書館





島根県立図書館イメージキャラクター ぶつくまくんとしおりちゃん